

高岡地区

広域圏だより

No.

49



風の力で電気が作られることに
びっくり!!



五位ダム発電所の
水車発電機を見学中
みんな興味津々!



どうやってごみを燃焼させて発電するのかな?

環境学習バスツアー ～発電所の見学～

令和5年度、広域圏内3カ所の発電所をまわる環境学習バスツアーを行いました。参加者は小矢部風力発電所(小矢部市稲葉山)、五位ダム発電所(高岡市福岡町)、高岡広域エコ・クリーンセンターにおいて、それぞれ担当者から再生可能エネルギーによる発電の仕組みについての話を熱心に聞いていました。

脱炭素社会(カーボンニュートラル)へ向けて!

高岡広域エコ・クリーンセンターでは、高岡市・氷見市・小矢部市の燃やせるごみが、令和4年度 64,710t 搬入され(令和3年度 65,096t △386t減)64,353tが焼却されました。

搬入されるごみ量は、少しずつではありますが減少傾向にあります。

ごみの削減は、施設の安定した運営を続けていく上でとても重要です。

また、脱炭素社会の形成に向けた、共通の課題です。

みなさんが安心して暮らせる社会の実現を目指し、連携・協調して、ごみの減量化に取り組んでいきましょう。

脱炭素社会とは?

地球温暖化・気候変動の原因となる温室効果ガスのうち、最も排出量の多い二酸化炭素(CO₂)について、実質的な排出量ゼロを達成している社会のこと。

[出典]JCLP 日本気候リーダーズ・パートナーシップHP



「燃やせるごみ」しか持ち込まないで!

搬入されるごみの中には、「燃やせないごみ」が、混在している場合があります。下の写真ではその一部を掲載しています。

このような燃やせないごみ(不適合物)が、焼却炉内に入ると燃えずに内部に挟まり炉の運転を停止させ、故障の原因となります。

皆さんの大切な施設を有効に使うため、ごみの適正な分別・搬入にご協力をお願いします。



ルールを守ろう!



鉄板



こたつ



家具の金属パーツ

写真は実際に過去に持ち込まれた金属ごみ



ごみクレーンの仕組みに「なるほどね!」

施設見学

エコ・クリーンセンターへ

ようこそ!

小学生が施設を見学し

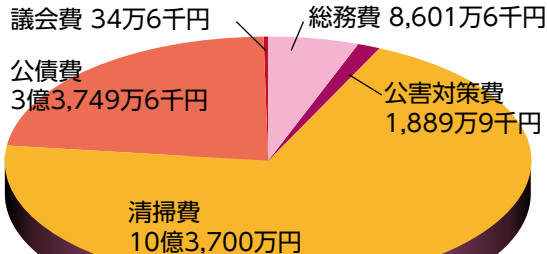
令和5年度は、11月末時点で21校 968名の小学生が施設見学に来てくれました。子どもたちは家庭などから排出されたごみの量に驚いたり、ごみを混ぜるクレーンを見て「すごい!」と歓声をあげていました。質問もたくさん飛び交い、とても熱心に学んでいました。

令和4年度 決算について

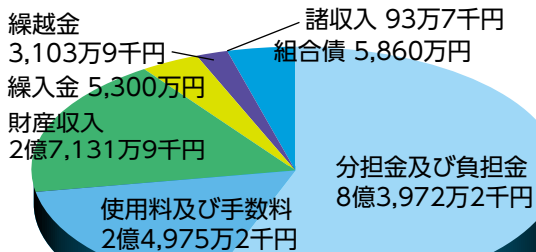
令和4年度歳入歳出決算は令和5年10月27日開催の組合議会定例会において認定されました。

〈一般会計〉 歳入歳出差引額は2,461万2千円となり令和6年度へ繰り越しました。

歳出 14億7,975万7千円



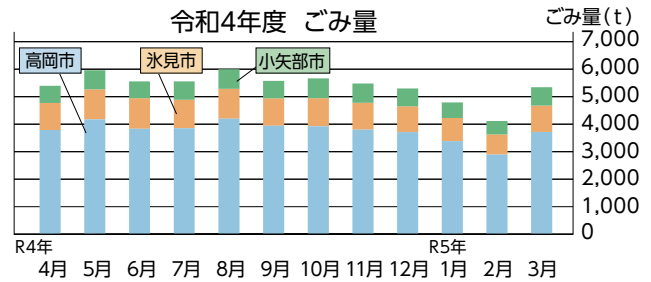
歳入 15億436万9千円



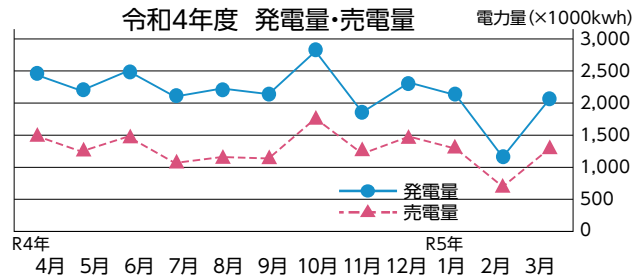
〈特別会計(地域振興事業会計)〉 令和4年度の決算は、歳入3,292万円、歳出363万1千円となり、歳入歳出差引額2,928万9千円を令和5年度へ繰り越しました。高岡地区ふるさと市町村圏基金の運用益により、広域婚活支援事業やごみ減量化推進事業など、圏域の振興に関する事業を実施しています。

令和4年度 施設運転状況

- ごみ量**：搬入されたごみの量は64,710tで、3市の割合は高岡市約70%、氷見市約18%、小矢部市約12%でした。



- 発電量**：ごみを焼却させて発生する熱で発電を行っています。年間の発電量は25,952,740kwhでした。売電量は15,313,678kwh(発電量-施設での使用電力)でした。



- 排ガスの状況**：施設からの排ガスは、法律の基準より厳しい自主基準を設定して運転管理を行っています。

項目	単位	1号炉	2号炉	3号炉	自主基準	(法基準)
ばいじん	g/m ³ N	0	0	0	0.008	0.08
いおう酸化物	ppm	1~14	1~13	1~14	25	(約500) ^{※1}
塩化水素	ppm	8~19	11~20	5~19	25	(約430) ^{※1}
窒素酸化物	ppm	18~37	19~38	13~38	50	250
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.000	0.000	0.001	0.05	(1) ^{※2}
水銀濃度	ug/m ³ N	1.0未満	1.0未満	1.0未満	-	50以下

※1 いおう酸化物と塩化水素は法律の基準をppm濃度に換算した数値を表す。

※2 ダイオキシン類の単位にあるTEQは毒性等量を表す。



先生からのアドバイスを真剣に聞き、作品を作ります。



参加者のみなさんとても嬉しそう。

高岡地区広域圏事務組合
総務課
☎0766(91)2101

【申込等】

日常生活において優れた技能や才能をお持ちの方を「ふるさと名人」に認定し、公民館で開催される体験学習等に、講師として派遣する事業を行っています。

令和5年9月18日に「古府婦人学級」にて島田千秋先生による「ソーパークービング教室」が行われました。「ソーパークービング」とは、専用のナイフで石鹼に彫刻するものです。みなさん真剣に作品を作っておられ、「最初はナイフの使い方が難しかった。」「先生にわかりやすく、丁寧に指導していただき、きれいな作品ができた。」「とても楽しかった!」などとの感想が聞かれました。出来上がった作品はどれもとても綺麗で、みなさん大満足の出来栄となりました。



完成した作品はこちら。素敵ですね!

ふるさと名人の技を体験

「婚活支援について」

婚活ボランティアが 縁結びのお手伝いをします

◆広域縁結びボランティア(高岡地区)

- サポート対象者 20歳～50歳
- 問合先 高岡地区広域圏事務組合総務課

☎0766(91)2101

◆氷見市縁結びおせっかいさん

- サポート対象者 概ね50歳まで
- 問合先 氷見市移住定住推進課

☎0766(74)8190

◆おやべの縁結びさん

- サポート対象者 20歳～50歳
- 問合先 小矢部市定住支援課

☎0766(67)1760

※相談やサポート登録に費用はかかりません。
※詳細は、お住まいの市の問合せ先へおたずねください。

広域縁結びボランティア

(高岡地区)募集中!

結婚を希望する独身男女の出会いのお手伝いをしてみませんか? 出会いに関する相談やアドバイス、お引き合わせを支援していただきます。

【募集要件】

- ①月に1回程度の打ち合わせに参加できる人
 - ②営利目的または親族の婚活を主目的として活動しない人
 - ③結婚相談または結婚紹介を職業としない人
- ※令和6年3月に活動内容の説明及び婚活に関する研修を行います。

【申込・問合先】

令和6年2月15日(木)まで
住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を高岡地区広域圏事務組合総務課 ☎0766(91)2101 までお知らせください。

ステキな出会い、 見つめませんか?

独身男女の出会いの場として、婚活イベントを企画しています。

【イベントの詳細】

高岡地区広域圏事務組合ホームページ、Facebook、Instagram、LINE、トヤママッチホームページにて随時情報発信中です。ぜひご覧ください。



婚活無料相談

「婚活しているけど、なかなかうまくいかない。」「どうやって進めていけばいいの?」「そもそも、なにをしたらいいのだろうか?」などなど、婚活に対する不安や悩みはありませんか? 婚活アドバイザーや心理カウンセラーがあなたの婚活のお悩みを解決に導くためのアドバイスを行います。

【対 象】 婚活をしている本人、または婚活をしている人の3親等内の親族。※婚活をしている本人が高岡市・氷見市・小矢部市在住または、サポート登録者に限ります。

【詳 細】 右のQRコードからご確認ください。

【問合先】 高岡地区広域圏事務組合 総務課
☎0766(91)2101



とやまマリッジサポートセンターの会員募集について

愛称: adoor (アドア)

結婚を誠実に希望している20歳以上の独身の方を募集しています。

会員になると、会員同士の個別マッチングなどのサービスを受けることができます。素敵な出会いを求めて登録してみませんか。電話でお問い合わせください。

※高岡地区広域圏事務組合では、入会登録料の半額助成を行っております。(入会登録の日以後1年以内に申請してください。)

【問合先】 adoor ☎076-471-6510

入会登録料: 10,000円(2年間有効)

受付時間: 火～金10:00～18:00

(祝日および年末年始除く)

■ 高岡サテライト会場(毎週水・日曜)

ウイング・ウイング高岡 10:00～16:00

【対 象】 高岡市・氷見市・小矢部市に居住する男女。

【問合先】 高岡地区広域圏事務組合総務課
☎0766(91)2101

高岡地区広域圏事務組合とは

高岡市・氷見市・小矢部市で構成する一部事務組合(特別地方公共団体)です。当組合では燃やせるごみの焼却、公害試料の分析のほか、圏域の振興に関する事業として婚活の支援事業や、ふるさと名人活用事業などを実施しています。

編集・発行 高岡地区広域圏事務組合 総務課

〒935-0035 氷見市上田子字笹谷内50番地 ☎0766-91-2101 FAX 0766-91-9096

ホームページアドレス <https://www.takaoka-kouiki.jp/> メールアドレス soumu@takaoka-kouiki.jp

この紙は森林資源保護のため再生紙を使用しています。

印刷/株式会社アヤト